

本部 MA2026-013
2026 年 7 月 14 日

子どもやペットを車内に残したキー閉じこみ、 JAF への救援要請は昨年 8 月の 1 カ月で **194 件**！ ～日なた駐車で 90 分後の車内温度は 53℃、車内熱中症に注意～

JAF（一般社団法人日本自動車連盟 会長 坂口正芳）は 7 月 14 日（火）、昨年 8 月の 1 カ月間に
出動した「子どもやペットを車内に残したままのキー閉じこみ」の件数を公表し、車内熱中症事故
予防を呼びかけています。

■子どもやペットを残したキー閉じこみによる救援要請は 1 カ月で 194 件

2025 年 8 月 1 日～8 月 31 日の 1 カ月間、JAF が出動した「キー閉じこみ」の救援のうち、子どもや
ペットが車内に残されたままであったケースは全国で 194 件でした。

現場での聞き取り調査によると、閉じこみの原因には「子どもをチャイルドシートに乗せ、運転
席へ回る間に施錠された」「ペット（犬）が誤ってロックボタンを押した」などがありました。

「スマートキーが主流なのに、なぜキーの閉じこみが起こるのですか？」（クルマ何でも質問箱）

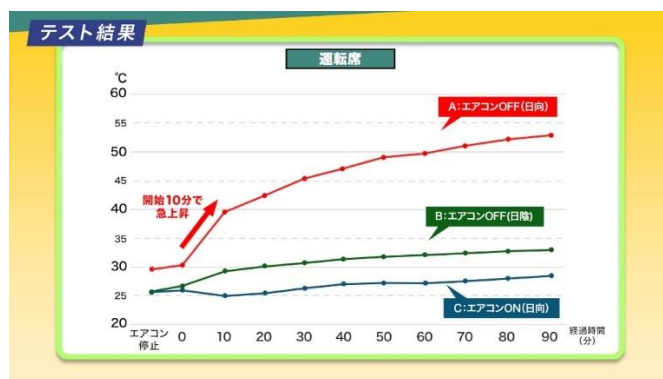
▶ <https://jaf.link/4wtv3Hf>

■日なたに駐車した場合、90 分後の車内温度は 53℃

JAF が 2025 年 9 月に実施した日なたと日陰（立体駐車場）における車内温度変化の比較検証では、
日なたに駐車した場合、エアコン停止後わずか 5 分で運転席の車内温度が 38℃に達しました。90 分
後には 53℃に達し、暑さ指数※は「危険」レベルを大きく上回りました。

この結果から、子どもやペットを車内に残すことは危険であることが分かります。

※暑さ指数：人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい「湿度」「日
射・輻射など周辺の熱環境」「気温」の 3 つを取り入れたもの。



運転席の車内温度 推移比較

「少しの時間だから」「寝ているから」などの理由で子どもやペットを車内に残したままクルマから
離れることは、車内熱中症を引き起こすおそれがあります。

天候や気温、エアコンの使用状況にかかわらず、絶対に子どもやペットを車内に残して離れない
でください。

夏の車内温度と水分喪失量（JAF ユーザーテスト） ▶ <https://jaf.link/449RFjW>

また、JAF は日本気象協会推進「熱中症ゼロへ」プロジェクトの 2026 年度協力団体として、熱中症防止を啓発しています。

久保智子 気象予報士(日本気象協会)によると

7 月から 9 月の気温は、全国的に平年並みか高く、今年の夏も厳しい暑さになるでしょう。特に、梅雨明け後は、日本付近への太平洋高気圧の張り出しが強まるため、猛烈な暑さとなり、東日本や西日本を中心に、最高気温が 40℃以上の酷暑日の所がありそうです。また、残暑も厳しいでしょう。屋外での活動だけでなく、屋内でもこまめに休憩や水分をとるなど、万全な熱中症対策が必要です。

■キー閉じこみとは

クルマのキー（鍵）を車内に置いたままドアをロックしてしまい、鍵が車内に取残されてしまう状態のことを「キー閉じこみ」といいます。インロックやインキーなどとも呼ばれる「キーの閉じこみ」は、JAF ロードサービスの救援要請のなかでも上位に入るほど、発生件数の多いトラブルです。

2025 年度ロードサービス救援データはこちら ▶ <https://jaf.link/4veQNoZ>

一般社団法人 日本自動車連盟 広報課

Tel : 03(3578)4920 Fax : 03(3578)4912 Mail : koho@o3.jaf.or.jp URL : <https://jaf.or.jp>

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館

メディア専用お問い合わせフォーム（右記二次元コード） <https://jaf.or.jp/media>

